

「発想力が自分の自信に」

第23回若山牧水青春短歌大賞

小学生・中学生部門 青春短歌大賞

大西 匠さん(横河原)
Takumi Onishi

キラリ東温この人なう No.103

地域で輝く人にインタビュー

短歌は5・7・5・7・7の5句31音で表現され、古くから嗜まれていた文芸の1つ。

「知らない自分 知らなかった自分 知りたくなかった自分」という短歌を作った大西匠さん(15)は、宮崎県延岡市で開催された第23回若山牧水青春短歌大賞の小学生・中学生部門で見事大賞を受賞した。「作った短歌は問題作だと講評されました」と笑う大西さん。

一般的に短歌には季語が入っているものがほとんどだが、大西さんの作品には季語がない。「中学生に入って周りの人と比べてしまうことがあり、小学校のときには感じなかったもどかしさを31字に込めました」。季語が入らない、中学生の等身大で表現された言葉は審査員の心を響かせた。

担任の元野智尋先生は、「彼自身が前に出るタイプではないですが、学級目標などを決めるときは、他の人の目を引くような言葉を提案してくれます。発想力に長ける子です」と話す。「受賞は自分の自信になった。自信を力に変えていきたい」

編集後記

キラリ東温で取材した大西さんの得意教科は、家庭科の裁縫で、家ではレジンを作ったりしているそうです。これからも「つくる」ことを楽しんで極めてほしいです。(和田)

取材で山に登りました。水分も持たずに出向いてしまい、熱中症になりました。取材に向く準備を怠らず暑さ対策をしっかりして取材に臨みたいと思います。(相澤)

サマーコンサートの取材で吹奏楽団の演奏を聴きました。迫力ある音に自然とリズムを刻んでいました。また足を運びたいと思います。(戒能)

目次 Contents

02_巻頭PICK UP 世界に挑む伴走者/04_特集 輝く勇氣 燃ゆる希望/10_スイッチとうおん/16_子育てガイド/18_ふれあい広場/22_情報BOX/26_暮らしと健康のカレンダー/28_キラリ東温この人なう